



茨城商工だより

茨城県商工会連合会の現況	
商工会数	43
商工会員数	43,195
青年部員数	1,824
女性部員数	3,608
広報紙発行部数	50,000

茨城県商工会連合会 第570号 平成29年(2017年)5月1日発行

水戸市桜川2丁目2番35号 ☎029(224)2635(代) http://www.ib-shokoren.or.jp/ 発行人/ 外山 崇行 昭和36年5月12日第3種郵便物認可 奇数月の1日発行



外山会長あいさつ(円内は議長齊藤つくばみらい市商工会長)

- ①巡回訪問の徹底・強化
- ②支援体制の強化
- ③経営発達支援事業の推進
- ④商工会会員組織率の向上
- ⑤自主財源の確保による財政力

平成29年度重点推進事業

その後、齊藤登・つくばみらい市商工会長が議長に指名され、審議を行った結果、平成29年度事業計画及び予算が原案のとおり全会一致で決定された。

臨時総会には、県内43商工会長(委任状4名含む)が出席し、新年度に向けた慎重審議が行われた。

外山会長は「地域を支える小規模事業者の持続的発展が地域商工業を活性化させ、地方創生につながる。その先導的役割を担うことが商工会の使命であり、巡回訪問の徹底を図り伴走型支援を展開してゆく。全ての商工会が役員一体となって、経営発達支援事業を効果的に推進し、地域の期待に応え得る支援機関となるべく一層信頼される存在となるよう全力を傾注してゆく。」とあいさつした。

茨城県商工会連合会(外山崇行会長)は3月17日、水戸市内のホテルにおいて、平成28年度臨時総会を開催した。

商工会の役員が一体となった、経営発達支援事業の推進などにより、地域を支える小規模事業者の持続的発展に向けた、伴走型支援を展開するため、平成29年度事業計画及び予算が原案のとおり決定された。

平成28年度

臨時総会を開催



役員研修会の様子

その後、齊藤登・つくばみらい市商工会長が議長に指名され、審議を行った結果、平成29年度事業計画及び予算が原案のとおり全会一致で決定された。

臨時総会終了後には、各商工会正副会長・役員及び事務局責任者等を対象に「経営発達支援計画認定後、商工会はどこに向かうのか」をテーマとして研修会を開催した。

研修会では、国の中小企業支援施策の変遷や商工会法の経緯、商工会の課題と商工会事業のあるべき姿について再認識。経営発達支援計画の認定とその実行の重要性について学び、3年後の商工会の存続条件とそのあり方を探るとともに、経営発達支援事業の推進に向け大いに刺激を受ける内容であった。

臨時総会終了後には、各商工会正副会長・役員及び事務局責任者等を対象に「経営発達支援計画認定後、商工会はどこに向かうのか」をテーマとして研修会を開催した。

研修会では、国の中小企業支援施策の変遷や商工会法の経緯、商工会の課題と商工会事業のあるべき姿について再認識。経営発達支援計画の認定とその実行の重要性について学び、3年後の商工会の存続条件とそのあり方を探るとともに、経営発達支援事業の推進に向け大いに刺激を受ける内容であった。

- ⑩ 青年部・女性部の組織強化の推進
- ⑨ 国・県等の小規模企業施策の推進
- ⑧ 中小企業の経営力向上支援
- ⑦ 記帳機械化システム「ネットde記帳」の活用促進
- ⑥ 福祉共済等の推進
- ⑤ 自主財源の確保



研修会の様子



集合写真

県商工会青年部連合会(栗山秀樹会長)は3月4日・5日「絆プロジェクト2017 継続と挑戦」の物産展、3月5日に研修会・交流会を開催した。

物産展は、県内青年部員14事業所による各地域の「安心・安全」な特産品・名産品を集めての販売を行い、好立地の会場にも恵まれて、連日好評であった。

また、二日間にわたる物産展は、一般の方々に広く各地域のPRができた。

研修会は、「絆を育てる会社」というテーマで、坂東太郎会長の青谷洋治氏より、従業員との絆、親との絆を育てることの大切さについての講演をいただき、皆真剣に聞き入っていた。

交流会は、来賓・青年部員・県商工同友会会員等330名超により実施した。交流会場は、クイズ大会

本事業の実施に当たっては、県商工会青年部連合会に実行委員会を組織し、準備段階で度重なる会合を開いて成功に導いた。

「絆プロジェクト」は、2年に一度開催されるもので、県内青年部員等が多数参加し、交流を深めることは大いに意義のあることである。

県商工会青年部連合会(栗山秀樹会長)は3月4日・5日「絆プロジェクト2017 継続と挑戦」の物産展、3月5日に研修会・交流会を開催した。

物産展は、県内青年部員14事業所による各地域の「安心・安全」な特産品・名産品を集めての販売を行い、好立地の会場にも恵まれて、連日好評であった。

また、二日間にわたる物産展は、一般の方々に広く各地域のPRができた。

研修会は、「絆を育てる会社」というテーマで、坂東太郎会長の青谷洋治氏より、従業員との絆、親との絆を育てることの大切さについての講演をいただき、皆真剣に聞き入っていた。

交流会は、来賓・青年部員・県商工同友会会員等330名超により実施した。交流会場は、クイズ大会

本事業の実施に当たっては、県商工会青年部連合会に実行委員会を組織し、準備段階で度重なる会合を開いて成功に導いた。

「絆プロジェクト」は、2年に一度開催されるもので、県内青年部員等が多数参加し、交流を深めることは大いに意義のあることである。



賑わう物産展会場

絆プロジェクト2017 継続と挑戦 43の力を結集!

「みとしんビジネス マッチングサービス」
お申込み受付中!

<みとしんネットワーク>を通じ、適切なビジネスパートナーをご紹介します。

このまちの夢がこえる
水戸信用金庫
http://www.mitoshin.co.jp/

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

Best Solution Partner

最適なITソリューションを、導入前のコンサルティングからシステム設計・開発、導入後の運用までサポートします。

東芝ソリューション販売株式会社
神奈川県川崎市川崎区日進町1-53 興和川崎東口ビル Tel 044-577-7069